

# 12月定例会市議会がはじまりました 会期は17日までの14日間

12月定例会市議会が4日開会し、会期を17日までの14日間と決め、市道路線の認定、新庁舎で使う机、椅子、ロッカー、キャビネットなどの動産の取得8件、庁舎等複合施設（テラス沼田）整備改修工事の請負契約の変更3件、保健福祉センター、望郷の湯、しゃくなげの湯などの指定管理者の指定4件、沼田市福祉医療費支給に関する条例の一部改正など条例の一部改正5件、平成30年度沼田市一般会計補正予算と特別会計3件の補正予算など27件の議案が提案されました。

「会計年度任用職員制度施行に伴う臨時・非常勤職員の地位・待遇改善を求める」請願、「核兵器の禁止条約の署名・批准」を求める請願、国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願の3件が委員会付託されました。



## テラス沼田の工事費2億9,409万円を追加

11月22日に開かれた臨時市議会で、テラス沼田の改修工事費に2億9,409万円を追加する補正予算が賛成多数で可決されました。

テラス沼田の改修工事をすすめるなかで、補強が必要な箇所が多数発見され、そのため追加工事が必要となり、当初の予算では対応できなくなったことから、予算の追加補正が必要となりました。工期も2月末まで延長されることになりましたが、オープンは来年5月市議会がテラス沼田の工事状況を視察 7日を予定しています。



## 上原町自主防災会が避難所運営訓練

上原町自主防災会は11月29日、区民館で震度6強の地震が発生したことを想定した、避難所運営訓練をおこないました。

訓練では、グループ別に模造紙に書かれた学校の配置図に避難者や支援物資を振り分けました。

各グループでは、参加者が真剣に話し合いながら、振り分け作業をすすめていました。



## 酒井県議が有害鳥獣被害と対策を調査

日本共産党の酒井宏明県議（前橋市選出）は1日、利根町の有害鳥獣被害と対策の調査をおこないました。

侵入防止柵や大型捕獲檻の設置状況の調査や農家の方から、被害状況などの聞き取りをおこないました。



酒井県議は「防護、捕獲などの対策をすすめるため、県の支援を充実させるよう取り組みたい」と語りました。

2018年12月9日

NO. 589

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

**やまびこ**

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料

こんにちは 大東のぶゆき です



こんにちは。安倍首相は、食料品などの「軽減税率」導入に加え、キャッシュレス決済での「ポイント還元」、マイナンバーカード利用者の買い物時の「ポイント加算」、「プレミアム付き商品券」の発行などの消費税増税にむけた対策をまとめました。食料品などの消費税を8%に据え置く「軽減税率」導入は、外食は10%の税率で、持ち帰りは8%になるなど複雑で、飲食ができるコンビニやスーパーでの混乱が予想され、複数税率に対応できるレジの導入など、中小業者にとっては大きな負担となります。キャッシュレス決済でのポイント還元やマイナンバーカードを持つ人へのポイント加算も、カード決済をおこなっていない中小商店には重い負担となり、「プレミアム付き商品券」発行も、普段の買い物で現金から商品券に置き換わるだけで、消費拡大につながらず、あれこれの対策を持ち出しでも景気をさらに悪化させ、混乱と負担をもたらすだけの消費税増税は中止するべきです。



## 続ぶらり散歩 めまた道 利根町あれこれ 特別編その一

### 吹割の滝・吹割溪谷

昭和11年（1936）12月16日に国の天然記念物に指定された吹割の滝は、高さ7㍍、幅30㍍に及び、河床をU字に削る形で流れ落ちる滝は、全国でも数少なく、東洋のナイアガラとよばれています。



吹割の滝は約1万年前、片品川と栗原川との合流点に生まれた滝が次第に片品川の上流へ浸食（後退）していき、切り立った崖が数十㍍におよぶ吹割溪谷を生み出しました。

吹割の滝は、凝灰岩、花崗岩の川床を流れる片品川が、岩質の軟らかい部分を侵食し、割れ目が生じ、巨大な岩を吹き割ったように見えることから「吹割の滝」の名がつけました。

吹割溪谷から浮島までの約400㍍で、約40㍍の高低差があり、鱒飛の滝は落差約15㍍で、滝壺の大きさから約1



万年前にはもっと大きな滝があったのではないかと考えられています。

吹割の滝のすぐ上流部にある広い河床は千畳敷で、川の浸食で勾配が緩やかになると、横を削る力が強く働きできたものと考えられ、吹割の滝、吹割溪谷とともに独特の奇景をつくりだしています。